

長野県知事 様

記入例
(建設業)

〇〇年〇月△△日

令和 3 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	〇〇年度から〇〇年度	
会社名	〇〇建設株式会社	
住所	〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2	
代表者名	代表取締役 〇〇〇〇	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	長野中間処理場	長野市大字南長野字幅下692-2
担当部署	建設部住宅建築課	
担当者名	課長 〇〇〇〇	
連絡先	TEL	026-123-4567
	FAX	026-765-4321
	電子メールアドレス	nnnnnnn@aaabbb.ne.jp
ホームページアドレス	http:// www.absdefg.co.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

本年度は産業廃棄物の発生抑制を最重点項目におき、現場毎に産業廃棄物の管理目標を設定し、それを達成するための計画を施工前に策定する。そして、施工段階においては、数値的に状況を随時確認し、状況が好ましくない場合は、施工方法の見直しをするなどして、目標達成のための継続的な努力を行う。また、優秀な処理実績を残した現場に対して、社内表彰を行うことにより、社員の適正処理の意識向上を図る。

一方、産業廃棄物の排出状況や処理状況については、現場毎に掲示板を設置し、状況を公表するとともに、インターネットホームページにも掲載し、住民の皆さんに処理状況を知ってもらうことで、信頼の確保に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	3年度目標値	2年度実績値	元年度実績値	30年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	2,200	2,200	2,200	2,400
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	2,100	2,050	2,000	2,160
売上高の推移 (円)	830,000,000	820,000,000	800,000,000	800,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

設計段階においては、工場での加工あるいは組み立て部品の使用率を高くし、現場での端材等の発生を抑制する設計方法を研究、推進する。

また、発生端材等を利用したリサイクル製品の研究開発に取り組む。

実施段階においては、工程計画及び設計内容を発注前に十分確認し、適正量の適正時期発注に努めるとともに、現場同士の共同発注等を行い、梱包材の発生抑制を図る。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
 - ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
 - ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
 - ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
 - ・従業員教育（研修）計画
 - ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
 - ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
 - ・不適正処理を発見した場合の協力体制
 - ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
 - ・独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	3年度 目標値	2年度 実績値	元年度 実績値	30年度 実績値
インターロッキングブロック	50	30	40	35
擬木	20	15	10	12
パーティクルボード	70	50	55	60
埋戻し材	50	45	40	40
全体	45	40	42	40